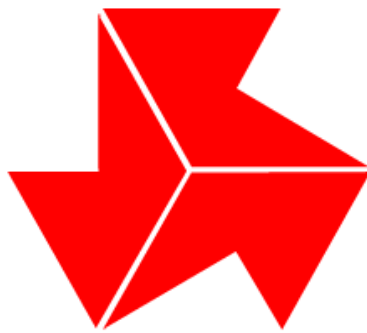


令和元年度全九州高等学校体育大会
第47回全九州高等学校ヨット競技大会
兼全国高等学校総合体育大会ヨット競技九州地区予選会

実施要項



2019

主 催 九州高等学校体育連盟
福岡県教育委員会
福岡県セーリング連盟
後 援 公益財団法人 福岡県体育協会
福岡市教育委員会
九州ヨット協会
主 管 福岡県高等学校体育連盟

レース公示

1. 期日・会場等

(1) 開会式

日時: 令和元年 6 月 14 日 (金) 8時30分～
 会場: 〒819-0001 福岡県福岡市西区小戸3丁目58-1
 福岡市ヨットハーバー (TEL 092-881-2151)

(2) 競 技

日時: 令和元年 6 月 14 日 (金) ～ 6 月 16 日 (日)
 会場: 福岡市ヨットハーバー 沖

(3) 閉会式

日時: 令和元年 6 月 16 日 (日) 15時00分～
 会場: 福岡市ヨットハーバー

(4) 競技種目

420級 男子・女子
シングルハンダー級 (レーザーラジアル級、シーホッパー級SR) 男子・女子
FJ級 男子・女子
学校対抗 (420級+シングルハンダー級+FJ級合計点で競う) 男子・女子

(5) 大会日程

月日	時 刻	内 容
6/12 (水)	13:00 ～ 17:00	受付・計測
6/13 (木)	8:30 ～ 11:00	受付・計測
	13:00 ～ 15:00	プラクティスレース
	16:00 ～ 17:00	監督主将会議・競技運営説明会 (福岡市ヨットハーバー)
6/14 (金)	8:30 ～	開会式
	10:25 ～ 引き続き	第1レース スタート予告信号予定時刻 3レースを予定
6/15 (土)	9:55 ～	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	引き続き	3レースを予定
6/16 (日)	9:55 ～	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	15:00 ～	1レースを予定 閉会式

- ① 原則的にスタートは、男子420級・女子420級・男子シングルハンダー級・女子シングルハンダー級・男女FJ級の順に行う。
 ただし、レースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。
 また、参加艇数が少ない場合、420級・シングルハンダー級共に男女同時スタートとする場合もある。
- ② 天候その他の理由により、日程・時刻・レース回数を変更することがある。
- ③ 各種目レースが1回以上成立すれば、該当する種目は有効である。
- ④ 競技日程の変更は、そのレースが実施される前日の18:00までに発表される。
- ⑤ 大会最終日は12:00を越えて予告信号が発せられることはない。

(6) 諸会議

会議名	日 時	会 場
監督・主将会議	6月13日(木) 16:00～	福岡市ヨットハーバー
各県専門委員長会	6月13日(木) 19:00～	未定

2. 競技規則・方法

(1) 競技規則

- ① 本大会には、「セーリング競技規則」(以下「RRS」という)に定義された「規則」を適用する。
- ② RRS付則T(調停)が適用される。規則T1に基づき「レース後ペナルティー」を履行した艇は、「ARB」の得点記録の略語を用いて記録される。これは規則A11を変更している。
- ③ 艇は自らの安全のために、マストトップに浮力体を付ける事が出来る。これは国際420級クラス規則C5を変更し、国際レーザークラス規則25を適用する。

(2) 競技方法

- ① レースは男女・種目別(状況によっては男女同時スタートもありうる)に各7レースを行う。ただし、各種目でレースが1回以上成立すれば当該種目は成立する。また、学校対抗が成立するためには、420級とシングルハンダー級及びFJ級が1レース以上完了しなければならない。
- ② 順位は各種目別に決定する。各種目とも男子女子の順位については、男女が同時にスタートしても、先頭艇フィニッシュ時刻、フィニッシュ順位、レース終了時刻も全て男女別に記録される。
- ③ 420級及びFJ級は1艇4名以内、シングルハンダー級は1艇1名以内の選手登録で1チームを構成する。チーム内での各レースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録の変更は原則として認めない。
- ④ 得点は、成立したレースが4レース以下の場合、全てのレース得点の合計とする。5レース以上完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- ⑤ 学校対抗は、種目にエントリーした全ての学校を対象とする。
- ⑥ 学校対抗は、420級(2艇参加している学校の場合は、上位艇の得点)の得点と、シングルハンダー級(2艇以上参加している学校の場合は、上位艇の得点)の得点と、FJ級(2艇以上参加している学校の場合は、上位艇の得点)の得点の合計で競う。得点の少ない学校を上位とする。ただし、全ての種目にエントリーしない場合は、エントリーしていないその種目にDNCの得点を与え、その種目に参加したものとみなし、合計得点を算出する。
- ⑦ RRS42違反に対し、付則Pを適用する。
- ⑧ 使用する艇は自艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、FJ級においては日本FJ協会の公認標準艇でなければならない。
- ⑨ 使用するセール番号は参加申込時に登録し、それ以降の変更は認めない。同一セール番号を複数の艇に使用することはできない。
- ⑩ 予備セールの計測は、登録セールの破損時等、必要に応じて行う。予備セールの番号も原則として登録した番号と同一でなくてはならない。

- ⑪ 各艇のセールには主催団体で割り振った識別番号シールを貼り付けなければならない。
なお、識別番号シール代として、1艇につき2,000円を受付時に納入する。
- ⑫ 帆走指示書は受付時に配布される。

3. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部の者である場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 出場校は必ず引率責任者が付き添わねばならない。引率責任者は監督を兼ねることができ、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 監督は各男女種目1名とし、それぞれ兼ねてもよい。ただし、大会中の変更は認めない。

4. 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各県大会の実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 参加者は、2019年度(公財)日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (3) 参加者の年齢は、平成12(2000)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技3回までで、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住等やむをえない場合、所属高等学校体育連盟会長の許可があれば、その限りではない。
- (5) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 出場する選手は、予め健康診断を受け、在学する学校長および所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

5. 参加制限

- (1) 各県、男女とも420級4艇、シングルハンダー級6艇、FJ級6艇とする。
- (2) 同一校のエントリー艇数は、420級2艇、シングルハンダー級3艇、FJ級3艇以内とする。
- (3) 艇ごとの選手登録を行い、複数の艇に同一選手を登録することはできない。
- (4) 引率・監督が付き添わないチームは出場を認めない。

6. 参加申込

- (1) 申込締切日 令和元年 6 月 4日(火)必着
- (2) 申込先

① 〒814-8512 福岡県福岡市百道浜1-1-1 西南学院高等学校 奥畑 貴敬 宛

TEL 092-841-1317 FAX 092-845-6325

② メールアドレス t098t@yahoo.co.jp (西南学院高校 奥畑 貴敬)

- (3) 申込方法 上記①の申込先への参加申込書の郵送と②のemailアドレスへの参加申込書のデータ送信。

① 各種目の参加申込書フォームをダウンロード

② 申込データダウンロード先； 九州高等学校体育連盟ホームページ

<http://kyusyu-koutairen.jp/index.com>

③ ダウンロードした各種目の参加申込書ファイルにより参加申込書を3部作成し、各県高等学校体育連盟競技専門部でとりまとめ押印の上、1部は所属高等学校体育連盟控えとし、2部を(2)①の申込先へ送付すること。

④ さらに同ファイルに入力した各種目の参加申込書(押印不要)を添付ファイルとして上記(2)②のアドレスに送信すること。

※個人情報の取扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

7. 参加負担金

- ① 420級、FJ級共に1艇につき **18,000円**、シングルハンダー級は1艇につき **10,000円** とする。
- ② 参加申込と同時に各県高等学校体育連盟競技専門部でとりまとめ、下記口座に払い込むこと。ただし、振込手数料については参加校の負担とする。

【振込先】	郵貯銀行	七四八(ナナヨンハチ)支店
	口座番号	(普) 9398316
	名義人	ノダ タケシ

※「福岡県高体連ヨット専門部」の指定口座です。

8. 表彰 男女種目別：1位～3位を表彰する。
学校対抗：1位～3位を表彰する。

9. 出場権の獲得

男子420級:10艇, 男子レーザーラジアル級:6艇, 女子420級:7艇, 女子レーザーラジアル級:5艇が全国大会への出場権を得る。

ただし, 同一校の出場権は, それぞれ2艇までとする。

10. 計測

- (1) 艇, 及び搭載備品の計測は, 各クラス規則に基づいて行う。
- (2) 420級、F J級のセールの計測には, オフィシャルメジャラーのサインが必要である。
- (3) 計測料は1艇(セールを含む)につき**2,000円**とする。但し, F J級のサインが無いセールの計測については, 別途**1,000円**を要す。
- (4) 計測の際, 各艇のセールには主管団体が割り振った識別番号シールを貼り付けなければならない。(シール代**2,000円/艇**)
- (5) レザーラジアル級においても, 国際レーザークラス規則25に基づき, 直径6mm、長さ5m以上のパウラインを搭載しなければならない。

11. レース・エリア及びレース・コース

レース・エリア及びレース・コースを添付図Aに示す。

その他の連絡

1 宿泊申込み

- (1) ダウンロードした宿泊申込書を3部作成し, 各県高等学校体育連盟競技専門部でとりまとめ押印の上, 1部は所属高等学校体育連盟控えとし, 2部を参加申込書に同封して送付すること。
- (2) 宿泊費は1人あたり1泊2食**9,000円**(税・サービス料込)とする。
- (3) 配宿は大会事務局で決定し, 各校にFAXまたは封書で通知する。
- (4) 昼食のお弁当は1食あたり**600円**(税込)とし, 参加申込時に学校単位で申し込むこと。

2 参加上の注意

- (1) 選手は当該校の職員が引率すること。万一の事故に備えて傷害保険への加入等万全の事故対策をしておくこと。
- (2) 参加者は健康診断を受け「健康保険証」を持参すること。
- (3) 競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが, その後の責任は負わない。
- (4) 個人用浮具(ライフジャケット)は, ISO12402-5、レベル50(浮力50N)または同等の基準に従うものとする。詳細は, 日本セーリング連盟HP(事務局)に掲載。また, 陸上でY旗が掲揚された場合は, 出艇中は常時RRS40が適用される。
- (5) 支援艇の持ち込みを希望する学校は, 事前に大会事務局に連絡すること。また, 大会本部が用意した特定の旗を掲揚し, 帆走指示書に従わなければならない。

3 その他

- (1) 会場使用料 **990円/1日/1艇**を別途ヨットハーバーに納めること。
- (2) 艇の搬入・搬出に関しては, 大会事務局へ申込締切日までに連絡すること。

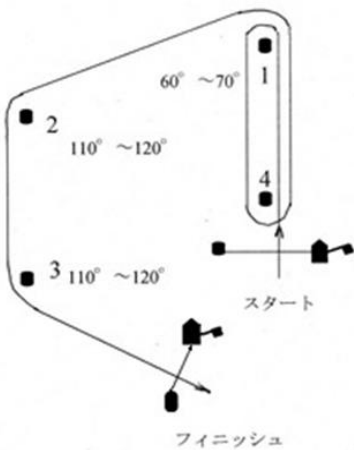
添付図A

レース・エリア



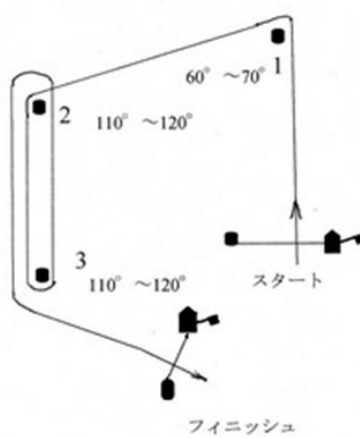
コース1

S-1-4-1-2-3-F



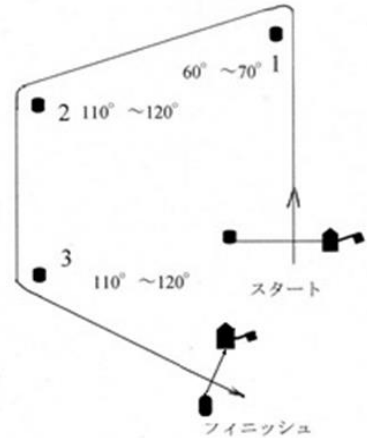
コース2

S-1-2-3-2-3-F



コース3

S-1-2-3-F



※参加艇数により、3、4マークをゲートマークに変更する事がある。その場合、帆走指示書にて指示する。